

日々の田高（職員対象の食物アレルギー研修会）

6月12日に、教員対象の食物アレルギー研修を行いました。

教育実習の学生の皆さんが、寸劇（ロールプレイ）を披露してくれました。

アレルギー症状が現れたことに気がついた教員や生徒の動きを自分たちで考え、授業担当者が、周囲の生徒に先生を呼ぶこと、本人の安全確保、記録の取り方、管理職への報告など盛り込んだものでした。

その後、本校の学校医の先生から、アレルギー症状が出た際の対処方法について、症状が出ている際の身体内部の様子、太ももにエピペンを打つ理由など具体的な説明がありました。

教育実習生の現場を想像させるロールプレイと学校医の先生の具体的な説明で、先生方から質問もあり、有意義な時間となりました。

